



戸祭小学校だより

# 希望

～2023.7.4～

発行責任者: 藍原 高秀



運動会が終わり早1か月以上がたちました。一つのことに精一杯取り組むことで、子供達は達成感を味わい、少しずつ成長していています。学校では、水泳の授業が始まり、学年の指導計画に応じて少しずつ技能を高めていけるようにしています。また、安全面に配慮しながら指導をするとともに、多くのボランティアの皆様にもご協力をいただいております。引き続きよろしくお願いいたします。

## ▶「かけこみお宿」対面式



6/5(月)の一斉下校時に、「かけこみお宿」対面式を行いました。「子ども110番の家」の呼び名で日本中へ広がった子供達の見守り活動は、ここ戸祭地区が発祥の地です。「かけこみお宿」の黄色い看板を掲げ、緊急の場合には子供が避難できる場所として、商店や個人のお宅からのご協力をいただいております。不審者だけでなく、子供と地域をつなぐ役割も担っており、登下校時の子供たちの安全につながっています。

この日は、青少年育成会長様から、「かけこみお宿」について説明があり、もしもの時の避難場所であることを、子供達に呼びかけました。また、6年代表児童からは、日頃からの見守りや避難場所として協力していただいていることに感謝の気持ちを伝えました。

登下校の際に、「かけこみお宿」の場所をときどき確認し、もしもの時に活用できるようにしたいものです。



## ▶とまつり見守り隊



6/12(月)の昼休みに、とまつり見守り隊のご紹介をしました。校庭でたくさんの児童が遊んでいる中、ご紹介のアナウンスが流れると、普段お世話になっているとまつり見守り隊の方々の近くに集まり、しっかり話を聞きました。とまつり見守り隊では、緑色のパトロールベストを着た地域ボランティアの方々が、月曜日と水曜日の昼休みに戸祭小の校庭を中心に屋外をパトロールしてくださっています。この活動は、地域の方々と子供たちの交流の機会にもなっています。

本校では、たくさんの地域の方や保護者の皆様が子供達の安全を守ってくださっています。このような機会をもつことで子供達が多くの方々に支えられているということも再確認することができました。

安全は何より大切で優先させるものだと考えています。今後とも、地域や保護者の皆様のご協力をいただきながら安全を確保するとともに、子供たちの安全意識を育てていきたいと思ひます。



## ▶戸祭小学校ホームページ

学習や生活の様子、行事など、学校に関する様々な情報を、ホームページにアップしてお知らせしています。ぜひ、ご覧ください。右QRコードからもアクセスできます。



## ▶「あいさつ運動」頑張っています！

6/12(月)から、毎週月曜日と水曜日の朝、東昇降口付近、西昇降口付近、国旗掲揚塔付近で、代表委員と委員会の児童が中心になり「あいさつ運動」を行っています。これは、「戸祭小学校のみんなが自分から進んで挨拶することができるように」との思いから行っています。自ら挨拶ができる児童が多く、会釈をすることができる児童もいます。「あいさつ運動」を実施することで、さらに「あいさつの輪」が広がることを願っています。



## ▶創立記念日全校朝会

6月15日  
101さいのたんじょう日  
戸祭小学校  
おめでとう！

### <戸祭小学校の101年>

たいしょう  
大正11(1922). 6. 15  
うつのみや じんじょうしょうがっこう にしこう ぶんぎょうじょう  
宇都宮尋常小学校西校分教場



6/15は、戸祭小学校の101歳の誕生日でした。

本校は、1922年(大正11年)に「宇都宮尋常小学校西校分教場」として開校しました。101年の長い歴史はここから始まっています。学校ができた最初の年、児童に6年生はなく、1年生から5年生までの399人が学校生活を送っていたそうです。その頃の戸祭小学校は、星が丘中学校の場所にあり、現在の場所へと引っ越してきたのは、学校ができて47年目のことでした。その後、校舎や体育館、プールなども作られ、文化やスポーツで全国レベルの表彰を受けるなど、輝かしい伝統を引き継ぎながら長い歴史を刻んできました。

この101年もの間に、1万6千人以上の方がこの学校を卒業しました。社会人として立派に自立し、いろいろな分野で活躍したり、地域や母校のために貢献したりしている先輩方が大勢いるということも、知っていてほしいと話しました。

### <たん生日>

かんしゃ  
感謝する日  
じぶん  
自分をほめる日

続いて、「みんなに誕生日がある！誕生日ってどういう日だろう」という内容で、いくつかの「？」示しながら話をしました。

プレゼントがもらえる日？ ケーキが食べられる日？ ごちそうが食べられる日？ どこかへ連れて行ってもらえる日？ お祝いしてくれる日？ ひとつ年を重ねてお兄さんお姉さんになった日？ 大人に近づいた日？ みんなにとってうれしい日？ 楽しみな日？ ひとつ歳を取って残念に思う日？ いろいろな思いがある中で、話したの

は、「誕生日」は、あなたが生まれた日であり、あなたの命が誕生した日であるということです。あなたが生まれて、あなたという命が誕生して、あなたの親が喜んだ日、あなたの親の幸せが始まった日です。一人一人が、かけがえのない大切な存在であり、大切な命をもっているのです。だから、「誕生日」は、今まで育ててくれた人に感謝する気持ちをもつ日でもあります。また、一人一人が、楽しいこと、つらいこと、うれしいこと、悲しいこと、いろんな経験をして、いろんなことを乗り越えて、誕生日を迎えることができたのです。だから、「誕生日」は、自分をほめる日でもあります。一人一人、大切な存在なのです。そういう日でもあることを忘れないでほしいことを話しました。

子供達は、話に耳を傾けたり問いかけに応じたりしながら、戸祭小学校のことや誕生日の話をしっかり聞いていました。